

朝晩は涼しくなり、過ごしやすい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
今月号の「GOOD CARE NURSE」新聞は、「既卒看護師さんへのインタビュー」特集です。一度当院を離れ、再び私たちの仲間として戻ってきてくれた方、新しく当院に来られた方にお話を伺いました。



2025年10月発行

今月号では、新たに関西労災病院の仲間となった3名の既卒看護師にインタビューしました。それぞれの場所で培った経験や知識を活かし、新しい環境で意欲的に学んでいる姿に、多くの刺激を受けました。部署の垣根を越えて教え合う文化や、仲間と支え合うピアサポートなど、当院の魅力も再発見できました。
ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。
編集：南9師長補佐 前原 翔太郎



「脳卒中看護の経験を、救急の現場で活かす」

Q1. なぜこの病院に転職されたのですか？

A1. 新卒で6年間救命センターに勤務する中で脳卒中看護に興味を持ち、専門性を高めるためにSCU(脳卒中ケアユニット)のある病院で2年間経験を積みました。その後、脳卒中看護の知識を活かせる救急看護師として再び救急の現場で貢献したいと考え、3次救急やドクターカーなど救急医療に積極的なこの病院を志望しました。家が近いという理由もあります。

Q2. 脳卒中の専門領域に進み続けるとい選択肢はありましたか？

A2. 興味はありますが、脳外科の領域だけだと他の全身管理の知識を忘れてしまいそうで…。ここの救急であれば、脳卒中の患者さんにも関わりつつ、全身を見る力も維持できると思いました。

Q3. ICUや集中治療は好きですか？

A3. 実はあまり得意ではありません(笑)。処置そのものよりも、ユニットで患者さんとお話したり、一緒にリハビリをしたりといった関わりの方が好きなんです。

Q4. この病院を選んだ他の理由はありますか？

A4. 見学に来た際に、子育てをしながら働いている方が多いと感じたことです。将来的なワークライフバランスを考えやすい環境だと思いました。

Q5. 4月に入社されてから、実際に働いてみていかがですか？

A5. これまでの経験と似ている部分が多く、スムーズに慣れることができました。ステップアップも順調に進んでおり、問題なく働いています。特に大きな苦労はありません。

Q6. 周囲のサポート体制や職場の雰囲気はどうですか？

A6. はい、皆さんとてもサポートして下さいますし、雰囲気も良いです。

Q7. 今後のキャリアで挑戦してみたいことはありますか？

A7. 認定看護師の取得というよりは、院内の脳卒中や認知症に関する委員会活動などに参加して、これまでの経験を活かせたらと考えています。

Q8. 転職を考えている看護師へメッセージをお願いします。

A8. 働きやすい職場です！

Q9. 既卒者向けの研修(ピアサポート研修)はどのようなものですか？

A9. 他部署の既卒者とグループになって、「最近どうですか?」といった近況を本音で話し合える場です。「みんな同じように感じているんだな」と分かり、リフレッシュになります。

ICU 落合 葉月 さん



「再びこの場所で — 復職ナースが語る新たな挑戦と成長」

Q1. 転職を経て、再び当院に戻ってこられた経緯を教えてください。

A1. 前職の経営不安と、専門医が常駐していないことによる業務負担の大きさから、復職を決意しました。

Q2. 以前の病院と比べて、現在の職場の良い点は何ですか？

A2. 各科の専門医が常駐しており、いつでも相談できるため、安心して患者さんのケアができます。

Q3. 新しい病棟で大変なことは何ですか？また、それをどう乗り越えていますか？

A3. 未経験の消化器外科・整形外科領域の知識習得です。周囲に積極的に質問し、自分の循環器の知識を共有するなど、互いに教え合うことで乗り越えています。

Q4. 職場の雰囲気はいかがですか？

A4. 個性豊かな方が多く、個人で動く傾向があります。カンファレンスは少ないですが、声をかければ皆で相談に乗ってくれます。

Q5. 今後のキャリアについて、目標はありますか？

A5. 将来は再び循環器病棟で働き、そこで培った「早期離床」の経験を伝えていきたいです。現時点での資格取得は考えていません。

Q6. これから中途で入社してくる方へメッセージをお願いします。

A6. 病棟ごとの文化の違いを経験することは大きな学びになります。頑張ってください！

Q7. プライベートとの両立や福利厚生はいかがですか？

A7. 休日が多く、プライベートも非常に充実しています。以前の職場より休みが増えたのが大きいです。

南7階 山口 望美 さん



『知りたい』が原動力 — 4年目ナースの挑戦

Q1. 現在の部署を希望された理由は何ですか？

A1. もともと消化器外科の分野に興味があり、より広く深く学びたいと考えていたためです。



Q2. 実際に部署に配属されて、良かったと感じる点は何ですか？

A2. 食道から大腸まで、非常に幅広い疾患の患者様を、入院から退院まで一貫して担当できる点です。多くの経験を積むことができ、大変満足しています。

Q3. 現在の仕事で、特に意識して取り組んでいることは何ですか？

A3. 配属から半年が経ち、まだ慣れない業務もありますが、特に処置や患者様のセルフケア指導に力を入れています。不明な点は先輩や後輩にも積極的に質問し、患者様の治療が少しでも良い方向へ進むよう日々奮闘しています。

Q4. 今後の目標について教えてください。

A4. 看護師としては4年目でまだ経験が浅いと感じています。日々の学びを大切にしながら、今後はリーダー業務など、まだ経験したことのない役割にも挑戦していきたいと考えています。

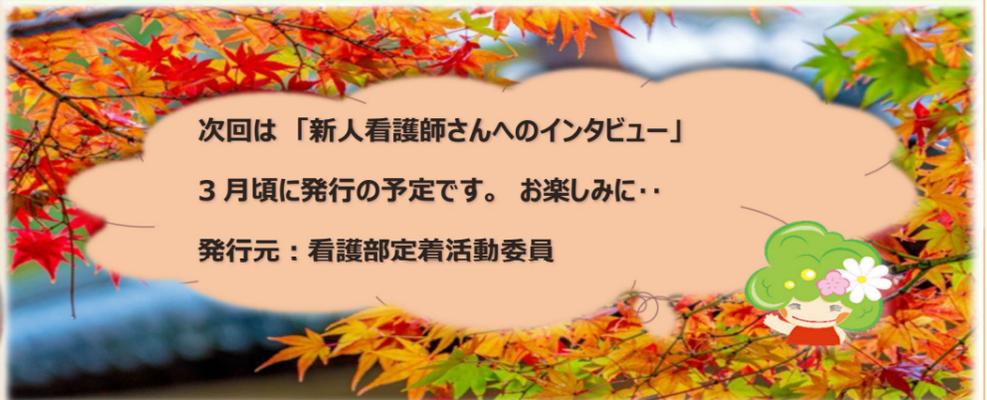
南9 安藤 瑠璃夏 さん



既卒看護師担当者からのコメント

総務部門会、既卒看護師担当の津田です。

昨年度より既卒看護師の横のつながり、仲間づくりを行い働き続けられる環境を作成することを目的に「既卒看護師のピアサポート会」を実施しています。ピアサポート会では互いの近況報告や部署の状況を情報共有しています。既卒看護師は即戦力として求められがちですが、新しい環境で当院に慣れていくのに必死に頑張ってくれています。あたたかい支援をよろしく願いいたします♡



今回は「新人看護師さんへのインタビュー」

3月頃に発行の予定です。お楽しみに…

発行元：看護部定着活動委員